

業 務 報 告

第 1 事 業 の 概 要

令和 2 年度の事業内容については、管理事業はこれまでと同様に、賃貸管理事業として公社賃貸住宅の管理のほか、高齢者向けの地域優良賃貸住宅の借上賃貸など、また、管理受託住宅管理事業は、県営住宅及び災害公営住宅等の市町営住宅の管理代行及び受託による管理並びに都市再生機構住宅及び高齢者向けの地域優良賃貸住宅の管理を行った。さらに、受託事業として県営住宅の改修工事の設計・監理業務等を実施した。

令和 2 年度の損益勘定は、賃貸管理事業では116,642,688円、管理受託住宅管理事業では36,289,095円、その他事業では3,614,371円と、事業収益から事業原価と一般管理費を差し引いた事業損益は、いずれの事業においても利益計上となっており、3事業合計で156,546,154円の利益となった。

この事業利益額に、その他経常収益3,022,873円とその他経常費用943,018円を増減した結果、経常損益は158,626,009円の利益となり、この経常利益額に、旧黒松第一住宅の売却による特別利益120,090,354円と、備品等の廃棄に伴う除却損などの特別損失1,352,620円を増減した結果、令和 2 年度は277,363,743円の当期純利益の計上となった。